

葬儀

「ごんきやが」新「家族葬プラン」発表

費用は38万円、仙台市内2会場設定

榎ごんきや（塩釜市、八代

目佐藤知樹社長）は2016年10月、時代に合わせて家族葬プラン「duel」®【デュエット】を発表した。追加費用を最小限に抑えた家族葬専用プランで、故人とのお別れの時間を

大切にもらうため、通常より短時間で内容を決めることができる。価格は38万円（会員価格、税別）。会場は、五橋樺会館（青葉区五橋）と長命ヶ丘梓会館（泉区長命ヶ丘）の2会場で、1日1組貸し切りの専用ホールとする。



式場の様子（セレモニア五橋 樺会館）

家族にもしものことがあった場合、費用や会場、参列者のことなど、気になることが多く、それらに多くの時間を費やしてしまうことが多いという。

同社では、「家族こそが一番大切」と考えており、葬儀のプランであれこれ悩むことなく、故人との大切な時間をきちんと持つことができるよう、時代のニーズに合ったシンプルなプランを用意した。

「duel」®とは、英語duel（デュエット）の造語。二重奏、対話などの意味を込めている。

同社の児玉信之執行役員営業部長は「今の時代の家族葬は、10人から20人程度で行うことが多くなっています。今回用意させていただきました家族葬プランでしたら、お客さまの意向に沿って選ぶだけで、30分から1時間ほどで内容を決めることが可能で

す」と語る。

38万円の家族葬プラン（一般価格48万円）の場合、人数で変動する会葬礼状、お返し物、料理などを除き、追加費用が発生しないように設定している。また、内容に応じて、50万円、68万円、80万円、100万円、120万円の計6タイプ（税別）を用意する。そのほか、通夜や告別式などを行わない火葬式の場合、18万円（会員価格、税別）も用意する。

会場は、お別れの時間を大切にできるよう1日1組貸し切りの専用ホール2会場を設定。専用の式場祭壇に加え、遺族用控え室（和・洋室）や、自宅へ戻れない方のための安置室も用意する。将来的には、会場数を増やし、塩釜市や多賀城市でも行う考え。

すでに、詳細などについて数多くの問い合わせが同社に寄せられているという。

同社では、式場見学、事前相談を随時開催している。相談・見積もりは無料。

問い合わせはフリーダイヤル。0120（539）142まで（24時間365日受け付け）。